

## 「水都おおさか森林の市2010」実施計画

### 1 開催目的

日本は国土の7割を森林に覆われた森林国です。

森林が人々の暮らしにとって、どれだけ大切なものであるかは、改めて言うまでもありません。また、ここ大阪は古くから川を利用し、川の恩恵を受けて発展してきました。淀川を上流に遡ると、近畿の水瓶琵琶湖があり、そしてその周辺奥地には森林が存在します。山から琵琶湖に流れ込む川は一級河川で120本もあると言われていています。

私たちの生活は、森林によって育まれた水や土を始め、いろいろな生物資源によって、延々と守られてきました。折しも、今年2010年は国連において「国際生物多様性年」として位置づけられています。

このため、都市と森林を結ぶ川の役割や、森林や林業の大切さや木材利用の意義を都市住民の皆さんに伝えるとともに、地球温暖化防止に資する豊かな森林を未来へ引き継いでゆくことを目指し、また、「森林の市」に参画する団体相互の協力関係を築き、連携の絆を強めていくことを目的に「水都おおさか森林の市2010」を開催します。

### 2 開催概要

#### (1) 日時

平成22年10月9日(土)～10日(日) 10:00～16:00

#### (2) 場所

近畿中国森林管理局・毛馬桜之宮公園・OAP周辺

#### (3) 主催・後援

##### ア 主催

「水都おおさか森林の市2010」実行委員会

NPO法人大阪の子どもたちを水辺に誘う会、NPO法人国産材住宅推進協会、NPO法人自然と緑、オー・エー・ピー マネジメント(株)、大阪府、大阪府森林組合、近畿中国森林管理局、近畿農政局、(財)大阪みどりのトラスト協会、(社)大阪府木材連合会、天満音楽祭実行委員会、天満橋筋四丁目振興町会、独立行政法人水資源機構関西支社、日本日曜大工クラブ大阪支部、堀川地域社会福祉協議会、堀川連合振興町会(五十音順)

##### イ 後援

国土交通省近畿地方整備局、近畿地方環境事務所、(社)国土緑化推進機構、三重県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、高知県、大阪市、大阪市教育委員会、奈良県木材協同組合連合会、奈良県森林組合連合会、(社)京都府木材組合連合会、京都府森

林組合連合会、兵庫県木材業協同組合連合会、兵庫県森林組合連合会、滋賀県木材協同組合連合会、滋賀県森林組合連合会、三重県木材協同組合連合会、三重県森林組合連合会、和歌山県木材協同組合連合会、和歌山県森林組合連合会、(財)大阪21世紀協会、(財)日本森林林業振興会大阪支部、(財)都島区コミュニティー協会、帝国ホテル 大阪、読売新聞大阪本社 (以上28団体)

#### (4) 他のイベントとの連携

今年11回目となる「天満音楽祭」との共同開催とするほか、「都島区民まつり」、「大阪山の日」(11月第2土曜日)関連イベントとしても位置づけることとします。

#### (5) 目的を達成するため、次の点に留意した内容とします。

① 販売・展示・体験など、開催目的に添った内容の出展を募集し、それぞれの出展者においてブースの運営をします。

・来場者が、森林・林業や木材利用、自然の大切さについて理解しやすい内容とします。特に、国産材の利用をアピールすることとします。

・来場者が展示を見たり、体験を通じて楽しみながら学んだりできるようにします。

・親子で参加出来るよう配慮し、次世代を担う子供たちへの森林環境教育の視点に配慮することとします。

② 森林管理局庁舎が耐震工事中のため、会場の規模が縮小されますがブースの配置等に工夫を凝らします。

③ ステージを1箇所設置し、オープニングセレモニーをはじめとして、出演者を募集し、「森林の市」にふさわしい内容の様々なステージパフォーマンスを行います。

④ 会場内に来場者を誘導するために、実行委員会によるスタンプラリーを実施します。

#### (6) 来場者数目標

3万人(昨年度は30,000人)

#### (7) キャッチコピー及びロゴマーク

キャッチコピーは「木づかいで減らそう大気のコ<sub>2</sub>」に決定。

ロゴマークは昨年と同じものを年度のみ訂正して使用します。

### 3 その他

#### (1) 運営

「水都おおさか森林の市2010」の運営に係る予算を確保するため、各種助成金の申請を行うなど資金の確保に努めます。

また、実施に当たっては、当日の運営や企画準備段階から実行委員で協力しあって実施します。

#### (2) スケジュール

4月	第1回実行委員会（実施計画の策定）
5月	後援名義使用承認依頼・各種届け出承認依頼
6月	出展団体・出演団体の募集・助成金申請
7月	会場設計案・プログラム案・チラシ案等の作成
8月	第2回実行委員会（出展・プログラム・チラシの決定）
9月	広報・宣伝活動・具体的な準備段階（当日スタッフの決定）
10月	森林の市開催
11月	会計処理・アンケート集約・結果のとりまとめ作業
12月	第3回実行委員会（結果の発表と来年の予定）